定期監査(工事監査)・行政監査結果に関する報告

第1 監査の基準

この監査は、浜松市監査基準(令和2年浜松市監査委員告示第2号)に準拠して実施した。

第2 監査の対象

次のとおりである。

- 1 令和3年度浜松市総合産業展示館本館大規模改修工事(建築工事)
 - •工事担当課 財務部 公共建築課
 - · 事業主管課 財務部 公共建築課
- 2 令和3年度浜松市総合産業展示館本館大規模改修工事(機械設備工事)
 - •工事担当課 財務部 公共建築課
 - · 事業主管課 財務部 公共建築課
- 3 令和3年度浜松市総合産業展示館本館大規模改修工事(電気設備工事)
 - ·工事担当課 財務部 公共建築課
 - · 事業主管課 財務部 公共建築課

第3 監査の期間

令和4年9月13日から同年12月15日まで (調査日 令和4年11月9日)

第4 監査の着眼点及び実施内容

令和4年度に施工中の工事から3件を抽出し、調査日時点の対象工事について、計画、設計、積算、施工等が合規性、正確性、安全性、経済性、効率性及び有効性の観点から適正に執行されているかを着眼点とし、検証した。

監査手法については、監査対象部局から提出された工事関係書類の審査とともに、関係職員からの説明の聴取により行った。

なお、実施に当たっては、公益社団法人大阪技術振興協会に調査を委託し、同法人から選任された技術士による技術調査結果の報告を参考とした。

第5 監査の結果

対象工事の計画、設計、積算、施工等について、合規性、正確性、安全性、経済性、効率 性及び有効性の観点から調査した結果、これらの事務はおおむね適正に処理されていると認 められた。

第6 監査対象の概要

調査日時点における監査対象の工事の概要は次のとおりである。

1 令和3年度浜松市総合産業展示館本館大規模改修工事(建築工事)

工	事	場	所	浜松市東区流通元町地内
I	事	概	要	敷地面積 15,623.11 ㎡ 鉄筋コンクリート造 2 階建て 延床面積 5,265.73 ㎡ 改修工事 一式 屋上防水改修、折版屋根の解体・新設、 外壁補修及び塗装改修、シーリング打替、 内装改修(床、壁、天井、建具、家具、ガラス等)、 アスベスト含有建材撤去(第1、3 展示場)、 来館者用エレベーター・授乳室・2 段手すりの新設、 多目的トイレ改修 等
請	負 契	約金	沒額	675, 400, 000 円
請	負	€	人	中村建設株式会社
契	糸	勺	日	令和3年11月16日
工			期	令和3年11月17日から令和5年5月11日まで
契	約	方	法	一般競争入札
進	捗 率		率	70.0%

2 令和3年度浜松市総合産業展示館本館大規模改修工事(機械設備工事)

工	事	場	所	浜松市東区流通元町地内
エ	事	概	要	機械設備工事 一式 給排水衛生設備の改修、空調換気設備の改修、 スプリンクラー設備の改修 等
請	負 契	約金	沒額	322, 300, 000 円
請	負 人		人	日管・万菱特定建設工事共同企業体
契	約 日		月	令和3年11月16日
工			期	令和3年11月17日から令和5年5月11日まで
契	約	方	法	一般競争入札
進	捗 率		率	71.0%

3 令和3年度浜松市総合産業展示館本館大規模改修工事(電気設備工事)

工	事	場	所	浜松市東区流通元町地内				
エ	事	概	要	電気設備工事 一式 受変電設備浸水対策(基礎かさ上げ)、動力幹線・分電盤改修、 配管配線改修、電灯幹線・分電盤改修、配管配線改修、照明改 修、コンセント改修、電話・テレビ回線・スピーカー等通信設 備改修、自動火災報知機設備改修 等				
請	負契約	約 金	額	159, 500, 000 円				
請	負	負 人		株式会社鈴木電工				
契	約		日	令和3年11月16日				
工			期	令和3年11月17日から令和5年5月11日まで				
契	約	方	法	一般競争入札				
進	捗		率	55.0%				